

第2回

# 薬剤耐性 (AMR) シンポジウム

日時

令和元年 **5月27日** (月)  
13:00~18:00 (12:00受付開始)

会場

日本橋ライフサイエンスハブ 会議室  
東京都中央区日本橋室町1-5-5室町ちばざん三井ビル8F  
▶アクセス 東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅より直結  
JR総武線「新日本橋」駅より直結

定員

200名  
※参加対象者: 研究者、製薬関係者、行政関係者、医療関係者

参加費

無料

参加申し込み方法

下記のwebサイトからお申し込みください。

<https://krs.bz/amed/m?f=688>



お問い合わせ

第2回薬剤耐性 (AMR) シンポジウム運営事務局 (受付時間9:30 ~ 18:00)  
TEL: 03-6459-3210 FAX: 03-6740-8311 E-mail: amr2019@ec-intl.co.jp

プログラム

(英日同時通訳あり)

13:00-13:20

開会

宇都宮 啓 厚生労働省健康局長  
倉根 一郎 プログラム・ディレクター、新興再興感染症制御プロジェクト

13:20-14:20

セッションI AMRサーベイランス及び耐性菌バンク

(1) 館田 一博 日本感染症学会理事長 (2) 菅井 基行 国立感染症研究所AMR研究センター長

14:20-14:40

休憩

14:40-16:50

セッションII Push/Pullインセンティブ及びその他の取り組み

(1) Dr. Mark Albrecht, BARDA, 米国保健福祉省(HHS) (2) Dr. Louise Norton-Smith, 国際AMR戦略プログラム、英国保健省  
(3) 依木 保典 日本製薬工業協会国際部長 (4) 大曲 貴夫 国立国際医療研究センター 国際感染症センター長  
(5) 山岸 義晃 医薬品医療機器総合機構新薬審査第四部

16:50-17:10

休憩

17:10-17:50

セッションIII 新規抗菌剤研究開発の取り組み

(1) 供田 洋 北里大学薬学部教授 研究課題代表者・創薬プースター事業支援課題  
(2) 花木 秀明 分担任当者(統括責任者)・CiCLE事業支援課題

17:50-18:00

閉会

末松 誠 日本医療研究開発機構 (AMED) 理事長

18:00-

意見交換会及びポスターセッション

主催:



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構  
Japan Agency for Medical Research and Development

東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル  
HP:<https://www.amed.go.jp/>